

施設園芸のデータ活用と経営戦略の最前線

日時

2026年11月30日(月) 10時～16時30分 (受付9時30分)

場所

TKPガーデンシティPREMIUM京橋ANNEX ホールA
(※TKPガーデンシティPREMIUM京橋は上記とは別施設です)

開催方法

対面のみ(オンライン開催はいたしません)

参加費

無料

「データは施設園芸経営をどう変え、事業の成長をどう支えるのか。」
本シンポジウムでは、現場発のアプリ開発、大規模経営におけるデータ活用、M&Aによる事業拡大戦略、最先端研究の実装など、第一線の実践者と研究者が集結し、施設園芸の未来を切り拓くための新たな視点と戦略を議論します。

講演者

【第1部:10:00～11:00】

自分たちで考えて作る施設園芸アプリケーション

分ち合ふ農園 宮崎 武士

【第2部:11:00～12:00】

大規模施設園芸における現場視点のデータ活用と経営戦略

浅井農園 副社長 浅井洋平、トマトユニットマネージャー 勝部 尚隆

【第3部:13:00～14:00】

施設園芸の事業戦略としてのM&Aという選択肢

大和フード&アグリ 藤田 葵

【第4部:14:00～15:00】

施設園芸の最先端の研究成果と今後の実装について

農研機構 野菜花き研究部門 磯崎 真英

【第5部:15:30～16:30】

総合討論

(コンビナー) 農研機構 野菜花き研究部門 東出 忠桐



【参加申し込み方法】 左記QRコードを読み取り指定のフォームから登録ください

先着順で、定員 100 名になり次第、締め切らせていただきます。

<事務局> 農研機構 野菜花き研究部門 施設生産研究領域

TEL:029-838-8681 E-mail:pf-training@ml.affrc.go.jp

情報交換会 (シンポジウム終了後、有料にて開催します。)

参加費 7,000円、17:15～19:00 同会場ホールB 定員 50 名

<主催> ■農研機構 野菜花き研究部門 <協賛> ■(一社)日本施設園芸協会